

産科婦人科学 (隣接医学 B)

5年 (前期)

山本 哲史・講師 / 大学院ヘルスバイオサイエンス研究部, 加地 剛・講師 / 大学院ヘルスバイオサイエンス研究部, 田中 優・助教 / 大学院ヘルスバイオサイエンス研究部

吉田 加奈子・助教 / 病院

【授業目的】産科婦人科学は、妊娠、出産を学ぶ産科学と、女性の内分泌動態や生殖器の腫瘍性疾患等を学ぶ婦人科学に分かれる。すなわち、出生、成熟、妊娠、出産、老化という女性の一生を対象とする学問である。産科婦人科学の基本的知識の習得を目指す。

【授業形式】講義

【授業方法】講義

【授業場所】水曜 1 時限 示説室

【履修上の注意】試験は学生便覧の歯学部規則を満たしている者に対して行う。

【授業計画】

	大項目	内容	担当
1.	産婦人科概論	女性性器の構造, 産婦人科診察法	山本
2.	性功能と内分泌疾患	視床下部-下垂体-卵巣系, 月経異常, 婦人科内分泌疾患	田中
3.	妊娠の生理	妊娠の成立, 妊娠の診断	吉田
4.	分娩・産褥の生理	分娩・産褥の生理, 妊娠・授乳中の薬物投与について	加地

【成績評価】評価は筆記試験ないしはレポート提出により行う。100点満点で60点以上のものを合格とする。

【再試験】行う。

【教科書】プリント等を使用

【授業コンテンツ】<http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217339>